

CASIO。

取扱説明書

ウオッチ
5654*JA#

5654

ウオッチ
5654*JA#

このたびは、本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用の前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

このたびは、本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用の前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

こまめに時計の文字板に光を当てて充電してください。

本機の詳しい取扱説明書(操作ガイド)およびQ&Aについては、下記ウェブサイトをご覧ください。

https://casio.jp/support/wat/



© 2020 CASIO COMPUTER CO., LTD.

MA2007-A

安全上のご注意

絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ 危険 死亡または重傷を負う可能性が大きい内容を示しています。

⚠ 警告 死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

⚠ 注意 軽傷を負う可能性および物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

絵表示の例

⚠ △記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味しています。

🚫 ⊘記号は「してはいけないこと」(禁止)を意味しています(左の例は分解禁止)。

🛑 ●記号は「しなければならぬこと」(強制)を意味しています。

この時計の特長

◆光で発電して動きます

太陽や照明の光によって発電します。電気エネルギーを充電しながら動きます。

※電圧変動による誤差は、平均月差±15秒以内です。

◆正確な時刻がわかります

時刻情報を乗せた電波を受信し、正確な時刻を表示します。

※電圧変動による誤差は、平均月差±15秒以内です。

⚠ 危険

二次電池について

🚫 本機から二次電池を取り出さない。

発熱、破裂、発火の恐れがあります。やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤って飲み込むことがないように注意してください。特に小さなお子様にご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。電池を飲み込むと、短時間で化学やけどや粘膜組織の貫通などを引き起こし、死亡事故の原因になります。

🛑 二次電池の交換は、必ず、「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店に依頼する。指定外の電池を使用したり、電池の交換を誤ると、発熱、破裂、発火の恐れがあります。

安全上のご注意

⚠ 警告

スクーパーダイビングに使用しない

🚫 本機をスクーパーダイビングに使用しない。本機はダイブスウオッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。

分解・改造しない

🚫 本機を分解・改造しない。けがの原因となります。

⚠ 注意

お手入れについて

🛑 ケース・バンドは常に清潔に使う。ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。特に、海水に浸した後、放置するとさびやすくなります。

かぶれについて

⚠ 時計の本体およびバンドは、直接肌に接触しています。使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

- 金属・皮革に対するアレルギー
- 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗など
- 体調不良など

バンドは余裕を持たせて使用する。

きつくしめると、汗をかきやすく、空気の通りが悪くなり、かぶれを起こす恐れがあります。

「抗菌防臭バンド」は細菌の繁殖とにのびの発生を抑えます。皮膚のかぶれを防ぐものではありません。

かぶれなど、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

ご使用にあたって

🛑 時計の表示は、安全な場所で確認する。思わぬ転倒や、けが、事故の原因となることがあります。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車などの運転中はご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にもご注意ください。

⚠ 時計の着脱に注意する。

バンドの中留で爪を傷つける恐れがあります。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。

🛑 就寝時は時計を外す。

思わぬけがやアレルギーによるかぶれの原因となることがあります。

節電（パワーセービング機能）

パワーセービング機能とは、時計を暗い場所に置いておくと自動的に節電状態になる仕組みです。

節電状態には、秒針スリープと機能スリープの2段階があります。以下の条件によって切り替わります。

節電状態	スリープまでの所要時間	針の状態
秒針スリープ	暗い場所に置いてから約1時間	秒針のみ停止します。
機能スリープ	秒針スリープのまま約1週間	<ul style="list-style-type: none">すべての針が12時位置で停止します。 日付表示のみ通常通り作動します。

📖 参考

- 節電状態は、以下の方法で解除します。
 - ボタンまたはリゅうずを操作する
 - 時計を明るい場所に置く

光で充電（ソーラー充電）

- 腕につけているときは、文字板（ソーラーパネル）に衣類の袖がかららないように心がけてください。文字板（ソーラーパネル）が一部でも隠れていると発電効率が低下します。
- 時計を腕から外しているときは、文字板（ソーラーパネル）に光が当たる明るい場所に置いて充電してください。

- 安定してご使用していただくために、1か月に1回、半日ほど日光に当てて充電することをおすすめします。

🔍 注意

- 充電の際、光源の条件や環境によっては時計本体が非常に高温になることがあります。火傷をしないように注意してください。

✔ 重要

- 長い間光に当たらないと止まってしまいます。
- 充電にかかる時間などについて、詳しくはウェブサイトの取扱説明書(操作ガイド)をご覧ください。
- 一度止まってしまうと、動き出すまでに長時間の充電が必要になります。

充電不足や充電切れ

バッテリー（二次電池）の充電量は針の動きで確認します。充電不足になると、使用できる機能が制限されます。充電不足になったときは、文字板（ソーラーパネル）に光を当てて充電してください。

充電不足	充電切れ
秒針が2秒ごとに動きます (バッテリー充電警告機能)	すべての針が12時位置で停止します

充電切れのときに、しばらく光を当て続けると、秒針が反時計回りに動き57秒の位置で停止します。これは、充電を開始したことを示します。充電時間については、次をご覧ください。

- 午前6時から午後9時59分の間は節電状態になりません。午前6時の時点で、すでに節電状態の場合は節電状態を維持します。
- 時計を装着している場合でも、ソーラーパネルが袖などに隠れていると節電状態になることがあります。
- ストップウォッチモードのとき、または、時刻モードやワールドタイムモードでストップウォッチ計測中のときは節電状態になりません。

製品仕様

精　　度：	電波受信による時刻修正ができない場合は、平均月差±15秒	そ　　他：	針位置自動補正機能、パワーセービング機能、バッテリー充電警告機能
基　本　機　能：	時・分・秒、午前/午後表示、日付(2000～2099年までのフルオートカレンダー)	使　用　電　池：	二次電池
電　波　時　計　機　能：	自動受信・手動受信 受信結果確認機能 スタンドアタイム/サマータイムの自動/手動切り替え 受信局自動選択機能(JJY、MSF/DCF77 に対応) 受信電波　　コールサイン：JJY(40kHz/60kHz)、BPC(68.5kHz)、WWVB(60kHz)、MSF(60kHz)、DCF77(77.5kHz)	持　続　時　間：	約5か月 (光に当てないで、1日あたり、電波受信1回(約4分)使用した場合)
ワールドタイム機能	：世界29都市と協定世界時(UTC)の時刻を表示、サマータイム自動設定機能	改良などのため、仕様は予告なく変更されることがあります。	
ス　ト　ッ　プ　ウ　オ　ッ　チ　機　能	：計測単位　1/20(0.05)秒 計測範囲　59分59秒95(60分計) 計測機能　経過時間		

都市コード一覧表

コード	タイムゾーン	都市名	サマータイム期間	
			サマータイム開始	サマータイム終了
UTC	0	協定世界時	なし	なし
LONDON *3	LON	ロンドン	3月最終日曜1時	10月最終日曜2時
PARIS *3	PAR	パリ	3月最終日曜2時	10月最終日曜3時
ATHENS *3	ATH	アテネ	3月最終日曜3時	10月最終日曜4時
JEDDAH	JED	ジェッダ	なし	なし
TEHRAN	THR	テヘラン	3月22日0時または3月21日0時	9月22日0時または9月21日0時
DUBAI	DXB	ドバイ	なし	なし
KABUL	KBL	カブール	なし	なし
KARACHI	KHI	カラチ	なし	なし
DELHI	DEL	デリー	なし	なし
DHAKA	DAC	ダッカ	なし	なし
YANGON	RGN	ヤンゴン	なし	なし
BANGKOK	BKK	バンコク	なし	なし
HONG KONG *3	HKG	香港	なし	なし
TOKYO *3	TYO	東京	なし	なし
ADELAIDE	ADL	アデレード	10月第1日曜2時	4月第1日曜3時
SYDNEY	SYD	シドニー	10月第1日曜2時	4月第1日曜3時
NOUMEA	NOU	ヌーメア	なし	なし

時計の使い方

時刻や日付を自動的に合わせる

この時計は、時刻情報を乗せた標準電波（以降、電波）を受信することで、正確な時刻と日付を表示します。

- 電波を受信できない地域では手動で時刻や日付を合わせてください。

- 手動受信および電波の受信範囲については、ウェブサイトの取扱説明書（操作ガイド）をご覧ください。

▼重要

- 電波を受信するためには、受信に対応する都市をホーム都市に設定しておく必要があります。受信機能対応都市については、「都市コード一覧表」をご参照ください。

☛参考

- 日本で使用する場合、購入時の初期設定から変更する必要はありません。購入時の初期設定は以下の通りです。
 - 都市：東京 (TOKYO/TYO)
 - サマータイム設定：AUTO
- 海外旅行など、日本以外のタイムゾーンで使用するときは、移動先に合うホーム都市を設定します。

自動受信

- 電波は時刻モードとワールドタイムモードで受信できます。
- 時刻モードではホーム都市、ワールドタイムモードではワールドタイム都市の設定に沿って電波を受信します。

● 時計を受信しやすい場所に置いてください。

- 午前12時から午前5時の間に、1日最大6回（中国は1日最大5回）自動で受信します。ただし1日1回受信に成功すれば、その日は自動受信をしません。
- 受信に成功すると、自動的に時刻と日付が合います。
- 受信できない場合は、ウェブサイトの取扱説明書（操作ガイド）で受信に適した場所をご確認ください。

操作概略

リゅうずを1段引き、リゅうずを回して、モードを切り替えます。モードを切り替えたら、リゅうずを元の位置に戻します。

- リゅうずを1段引いて、ⓐボタンを2秒以上押し続ける と、どの状態からでも時刻モードに戻ることができます。

時刻モード	リゅうずを1段引きます	ワールドタイムモード
<div><div>ストップウオッチ分針(1周12分で最大5周(60分))</div> <div>ストップウオッチ秒針</div> <div>分</div> <div>時</div> <div>曜日</div> <div>秒</div> <div>ワールドタイム時針</div> <div>ワールドタイム分針</div> <div>Ⓐボタン</div> <div>・スタート</div> <div>・ストップ</div> <div>リゅうず</div> <div>日付</div> <div>Ⓑボタン</div> <div>・リセット</div></div> <ul style="list-style-type: none">1回押すとストップウォッチの計測を開始します。 Ⓑボタン <ul style="list-style-type: none">（秒針がストップウォッチではなく、時刻を刻んでいるときに）1回押すと秒針が[A]（午前）または[P]（午後）を約1秒間示します。前回の電波の受信結果を表示した後、秒針は通常の動きに戻ります。		<div><div>ワールドタイム分針</div> <div>ストップウオッチ分針</div> <div>時</div> <div>分</div> <div>ワールドタイム時針</div> <div>ストップウオッチ秒針</div> <div>ストップウオッチ分針</div> <div>リゅうず</div> <div>ワールドタイム日付</div> <div>・リセット</div></div> <ul style="list-style-type: none">Ⓐボタン <ul style="list-style-type: none">1回押すとストップウォッチの計測を開始します。 Ⓑボタン <ul style="list-style-type: none">（秒針がストップウォッチではなく、時刻を刻んでいるときに）1回押すと秒針が[A]（午前）または[P]（午後）を約1秒間示します。前回の電波の受信結果を表示した後、秒針は通常の動きに戻ります。
ストップウォッチモード	リゅうずを1段戻します	ワールドタイムモード
<div><div>ストップウオッチ分針(0～60分)</div> <div>ストップウオッチ秒針</div> <div>分</div> <div>時</div> <div>ワールドタイム時針</div> <div>ストップウオッチ分針</div> <div>リゅうず</div> <div>ワールドタイム日付</div> <div>・リセット</div></div> <ul style="list-style-type: none">Ⓐボタン <ul style="list-style-type: none">1回押すとストップウォッチの計測を開始します。 Ⓑボタン <ul style="list-style-type: none">（秒針がストップウォッチではなく、時刻を刻んでいるときに）1回押すと秒針が[A]（午前）または[P]（午後）を約1秒間示します。前回の電波の受信結果を表示した後、秒針は通常の動きに戻ります。		<div><div>ワールドタイム分針</div> <div>ストップウオッチ分針</div> <div>時</div> <div>分</div> <div>ワールドタイム時針</div> <div>ストップウオッチ秒針</div> <div>ストップウオッチ分針</div> <div>リゅうず</div> <div>ワールドタイム日付</div> <div>・リセット</div></div> <ul style="list-style-type: none">Ⓐボタン <ul style="list-style-type: none">1回押すとストップウォッチの計測を開始します。 Ⓑボタン <ul style="list-style-type: none">（秒針がストップウォッチではなく、時刻を刻んでいるときに）1回押すと秒針が[A]（午前）または[P]（午後）を約1秒間示します。前回の電波の受信結果を表示した後、秒針は通常の動きに戻ります。

ご使用上の注意

■防水性

- 防水性は時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類されます。

	日常生活用防水	5気圧防水	10気圧防水	20気圧防水	
表示	時計の表面または裏ぶたに表記	「BAR」表記無し	5BAR	10BAR	20BAR
使用例	洗顔、雨	○	○	○	○
	水仕事、水泳	×	○	○	○
	ウインドサーフィン	×	×	○	○
	スキューダイビング（潜遊り）	×	×	○	○

- 専門的な潜水水=スノーバダイビング（空気ボンベ使用）での使用はお避けください。

- 時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されていないものは防水構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿度の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。

- 防水構造の機種でも、以下のご使用はお避けください。防水性能の低下や、ガラスの内側が曇る原因となります。
 - ・「水中」および「時計に水分がついた状態」リゅうずやボタンを操作すること
 - ・入浴のときに使用すること
 - ・温水プールやサウナなどの高温多湿な環境で使用するこ

- 時計を手につけたまま手洗い／洗顔／家事などをすると、石鹸や洗剤を使うこと
- 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れを拭き取ってください。

- 防水性を保つために定期的（2～3年を目安）なパッキン交換をおすすめします。
- 電池交換の際、防水検査を行いますので、必ず「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください（特殊な工具を必要とします）。
- 防水時計の一部にデザイン上、皮革バンドを使用しているモデルがありますが、皮革バンド付の状態で、水仕事・水泳など直接水のかかご使用はお避けください。
- 時計が急冷された場合など、ガラスの内側が曇ることがありますが、すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。夏季に高温の室外から室内に入りエアコンの吹き出し口付近で冷気にさらされたり、冬季に暖かい室内から出て屋外の冷気や雪に触れた場合など、外気と時計内部の温度差が大きくなることによって曇る時間が長くなることがあります。
- なお、曇りが消えなかつたり、時計内部に水が残っている場合は、たちにご使用をやめて、修理を「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。

■バンド

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなるのでかぶれやすくなります。バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。

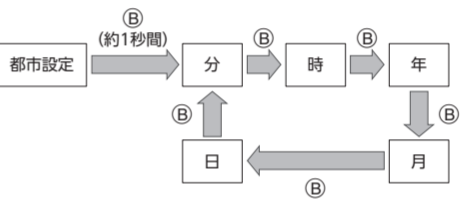
- 設定する都市コードがわからないときは、使用場所のタイムゾーンを確認し、タイムゾーンが一致する都市コードを選択してください。
- この表のタイムゾーンは、協定世界時(UTC)を基準としたものです。
- この表のサマータイム期間は、その都市で採用しているサマータイム期間です。一覧に無い都市で使用するときは、一覧にある同じタイムゾーンの都市を設定し、サマータイムの設定をしてください。

時刻や日付の手動合わせ

電波を受信できない地域では手動で時刻や日付を合わせてください。

- 時刻モード、ワールドタイムモードで操作します。
- 時刻モードではホーム都市、ワールドタイムモードではワールドタイム都市の現在時刻に合わせます。
- 以下は時刻モードで説明しています。

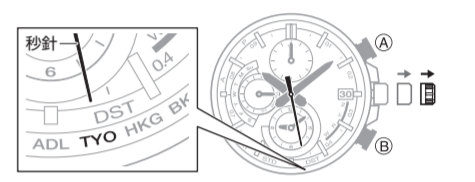
リゅうずを2段引いて、ⓐボタンを押すごとに、設定できる箇所が以下の順に移動します。



設定したら、時報に合わせてリゅうずを戻してください。時刻の表示に戻ります（秒針は0から動き始めます）。

①リゅうずを2段引きます。

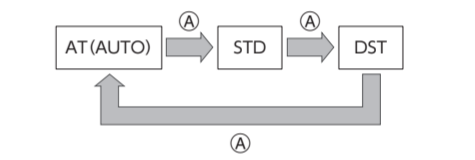
- 都市を変更できる状態になります。
- 秒針が現在選択している都市コードを示します。



②リゅうずを回し、秒針を設定したい都市コードの位置に合わせます。

③Ⓐボタンを1秒間押し続けます。

Ⓐボタンを1秒間押し続けるごとに、サマータイムの設定が、次の順番に切り替わります。



■磁気

- アナログ時計やコンビネーション（アナログとデジタル）時計は、針を動かすために磁石の性質を利用したモーターを駆動させる方式を採用していますが、このモーターは強い磁気（オーディオ機器のスピーカー、磁気ネックレス、携帯電話など）を発生する器具に近づけるとモーターの回転に影響を受け、針の遅れ・進み・止まり・誤った時刻表示」などの原因となります。
- 極度に強い磁気（医療機器など）は誤動作や電子部品を破損する恐れがありますのでお避けください。

■静電気

- 静電気により誤った時刻を表示したりります。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。

■薬品類

- シンナー、ガソリン、各種溶剤、油脂またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、樹脂ケース、樹脂バンド、皮革などに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保管

- 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などを拭き取り、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

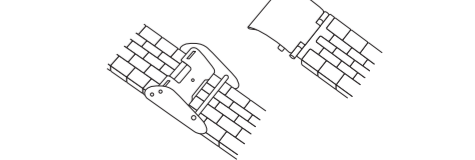
本製品で使用している電池について

- 専用の二次電池を使用しておりますので、お客様は電池を取り外さないでください。専用の二次電池以外の電池を入れると時計の破損の原因になります。
- 二次電池は、ソーラーパネルが受ける光により充電されますので、一次電池のような定期的な電池交換の必要はありません。ただし、二次電池は長期的なご使用や使用環境により容量や充電効率が低下しますので、充電しても「使用できる時間が短くなった」と感じたときは、「修理に関するお問合せ先」またはお買い上げの販売店にご相談ください。ご希望により保証期間経過後は有料で充電点検調整いたします。

金属バンド（フリータイプの中留構造バンド※を除く）の駒詰めには専用の工具が必要となります。お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはけ等を予防するためにも、お買い上げの販売店にご相談ください。

なお、「修理お申込み先」においても保証期間内は無償、保証期間経過後は有償にて承っております。詳しくは、「修理に関するお問合せ先」へお問い合わせください。

※中留をスライドさせて長さ調整するフリータイプのバンドでは、駒の取り外しはできません。



- 皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。特に、皮革バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをしてください。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門店にご相談ください。